

市政に関する一般質問

9月定例会は18名の議員が質問

学校現場における安全対策について

矢崎 悟 議員

問 今年の夏は、記録的な猛暑となりましたが、避難所にもなる体育館の暑さ対策について見解を伺います。

答 避難所となる学校の体育館は空調機が未設置ですが、避難者の健康に支障を来す状況が想定される場合は、施設管理者と協議の上、空調機が設置されている場所を利用するなど臨機応変に対応します。

問 通学路のブロック塀等の

答 危険と思われるブロック塀等は、技術的な基準に基づく詳細調査を開始しており、その結果をもとに、所有者などに助言や指導を行います。また、通学路以外では、小

危険な学校や通学路などのブロック塀の現状と改善策について

津久井 清 氏 議員

問 ブロック塀除却の補助要綱に、一般道路で市長が別に定める基準で危険と判定したとありますが、その内容について伺います。

答 危険と判定する基準は、当該塀等にひび割れ、傾斜、揺れなどがあり、そのまま放置すれば倒壊するなど、著しく保安上危険となるおそれがあると認められるもの及び建築基準法の基準に適合していないものです。

市長の政治姿勢について

池ヶ谷 富士夫 議員

問 公約に沿って今後4年間どのようなまちづくりを目指していくのか伺います。

答 子どもからお年寄りまでずっと笑顔でいられる街を指して、3つの課題を掲げています。一つ目の課題である「未来に向けてさらなる発展

校から半径500m以内、保育園幼稚園から半径300m以内で追加調査を行い、危険なブロック塀等の是正の促進を図っていきます。



問 学校では、日常生活のなかで、施設点検をしています。教育委員会も年1回の学校施設点検の中で、必要に応じて補強などの対応をしていきます。



学校では、日常生活のなかで、施設点検をしています。

初富交差点の歩道整備について

原 八郎 議員

問 北初富方面から市役所方面に左折してからの50m程の道路は歩道がなく、非常に危険な状態です。東武鉄道の未利用地を活用し、歩道をつくらざるべきと考えますが見解を伺います。

答 千葉県に対し当該交差点北側の東武鉄道協同について、歩行者の安全対策など当面実施可能な対策をお願いしているところです。

問 市も県に要望しているとのことですが、県の見解はいかがですか。

答 県においては、市の要望を踏まえ、当該箇所内、舗装されている現道部と東武鉄道との間の未舗装区間について、その対策を講ずるべく現



初富交差点付近の道路

新山地域の治水対策等について

森谷 宏 議員

問 新山地区の排水整備計画について伺います。

答 旧第二学校給食センター跡地の解体工事の完了に伴い、新山地区の浸水被害軽減のため、跡地を活用した排水整備を進めることが可能となりました。今年度は、一部排水管路末として予定している用地の所有者に協力をいただき、旧第二学校給食センター跡地を活用した排水整備工事を実施する予定です。排水整備工事の内容は、これまで直径が150ミリから450ミリで能力が不足していた施設を直径400ミリから900ミリの施設に増強を図り、手通公園脇の水路へ放流する計画です。

問 グリーン葬祭前交差点の冠水改善に向けた対策について伺います。

答 推進するとともに、市内全域の防犯灯のLED化により、防犯力の強化を図ります。三つ目の「産業が盛んで文化・スポーツ・緑を楽しめる街」では、芸術文化活動の充実を図り、スポーツ施設として、陸上競技場のフィールドなど全面リニューアルを行い、子どもたちのスポーツ振興を図ります。



旧第二学校給食センター跡地

教育環境問題について

佐竹 知之 議員

問 保健室に電話が設置されていない学校が多いと聞きますが、保健室は生徒が体調を崩したときに一時的に保護し、救急車が到着するまでの間待機する大事な場所です。保健室から離れずに病院や父母な

問 保健室に電話が設置してある学校は中部小学校、五本松小学校、鎌ヶ谷中学校、第

生産緑地制度の改正について

芝田 裕美 議員

問 生産緑地制度の概要を伺います。

答 市街化区域内の農地を宅地化するべき農地と保全すべき農地である生産緑地に区分し、生産緑地は原則30年間営農することとなります。なお、30年を経過する2022年11月には、当初に指定された生産

問 農地の急激な宅地化が懸念される中、10年間生産緑地の指定期間を延長できる特定生産緑地制度は農家の方にとって新たな選択肢となり、生産緑地の解除について一定の歯止めとなることが期待されることから、この制度を丁寧に説明し、可能な限り特定生産緑地の指定による農地の保全を図っていく必要があるものと考えています。

市民と市が目指す都市像とは

野上 陽子 議員

問 総合基本計画に掲げる目指すべき都市像「緑とふれあいのあるふるさと鎌ヶ谷」を達成するための取り組みについて伺います。

答 緑では栗野地区公園やふれあいの森の整備等に取り組み、緑地環境を整備しているほか、果樹や野菜など都市農業を育成し、緑豊かな環境を

問 5年ごとに実施している市民意識調査で得られた結果

大規模災害時の対応について

泉川 洋二 議員

問 馬込沢地区の避難場所は南部小学校に指定されていますが、水害発生時には二和川の氾濫により避難が大変困難となります。近隣の船橋市の避難所への避難について住民に周知を図るとともに、船橋市と協議をする必要があると

問 具体的な近隣市との相互避難については、13市防災事務連絡会議の中で研究し、近隣市の自主防災組織や避難所運営委員会などの調整も必要となることから、近隣市の防災担当課などと協議を進め

五中学校の4校です。問 全校に電話設置の予定はあるのか伺います。

答 年度当初に学校から施設の要望を受けていますが保健室に電話を設置してほしい旨の相談は、ここ数年ない状況です。保健室の電話については、学校と協議の上、必要に応じて検討していきたいと考えています。

を今後どのように市政運営に反映していくのか伺います。答 市民意識調査で得られた結果は、これまでの取り組みの強化や、次期総合基本計画策定に向けた基礎資料として活用し、市民の声を積極的に反映したいと考えています。



問 災害時に農地を一時避難場所にする防災協力農地登録制度の導入を本市でも検討してはいるかかと考えますが、見解を伺います。

答 農地を所有する農家の方のご意見をいただき、先進地等の導入状況等について調査研究します。